

昭和女子大学キャリアカレッジ修了生を対象とした 『リフレッシュ情報交換会』

鈴木 清江¹、大本 郁子¹

The First Meeting to Exchange Opinions with Showa Women's University Career College Graduates to Increase Career Motivation

Kiyoe Suzuki, Ikuko Ohmoto

(1) 企画意図

1. キャリアカレッジ²修了生が職場に戻り、さらに活躍をしていくために、実務に則した仕事上の悩みや成功事例等を情報交換し、今後の仕事の進め方、職場の人間関係づくり等への気づきを見出し、仕事へのモチベーションアップを図る。
2. 現代ビジネス研究所研究員は多彩な実務経験を有しており、キャリアカレッジ修了生のフォローアップに係わることにより実践的効果につなげ、女性の活躍を支援していくことができると考える。また、今回の企画を通じて修了生の課題や要望を把握し、現代ビジネス研究所研究員とキャリアカレッジの連携について検討する。

(2) 実施内容

募集期間：1月25日(木)～2月13日(火)

キャリアカレッジ修了生向けにチラシ(図1)を添付し、ダイバーシティ推進機構より発信いただいた。

参加費：無料

参加者：キャリアカレッジ修了生3名(4名の応募で1名風邪により欠席)

20代、40代、50代と各世代1名ずつ。

20代：ビジネスベーシックコース

40代：ビジネスベーシックコース及びマネジメントステップアップコース

昭和女子大学キャリアカレッジ修了生の皆さまへ
『リフレッシュ情報交換会』へのお誘い

元気ですか。
仕事は頑張ってますか。

職場のあんな時、こんな時、どうしていますか？
人間関係のノウハウや、サクセスキャリアへのヒントなど
仲間の知恵を持ち寄り、次のステップへの原動力にしませんか。

ファシリテーター：鈴木 清江、大本 郁子
昭和女子大学現代ビジネス研究所研究員

●鈴木清江(すずき きよえ)：百貨店にて人事・教育や企画、部門長として店舗運営に携わり、「人を活かすマネジメントによる業績向上」を支援。現在就職を告げ、女性リーダー育成を目指している。千代田区男女共同参画センター川原 運営協議会委員、学生支援 1919 クラブ、など外部役員として活動。

●大本郁子(おほもと いくこ)：専門はブランドコミュニケーション、ハラルファム、シバシティ株(1919グループ)、買収型グローバルマーケティング事業部にて、化粧品ブランドの国内外への輸入マーケティングに長年従事。日本区男女平等・共同参画推進委員会、日本区男女平等条例推進委員会代表。

日時：2018年2月17日(土) 10:30～11:45
場所：昭和女子大学 8号館西棟 2階 2S41

※参加費：無料
※参加を希望される方は、2月9日(金)までに以下のフォームからお申込みください。
<https://goo.gl/forms/6s0DcYVEgWkJPt1>

※機、リフレッシュ情報交換会の場所は、同日12時より開催されますがキャリアカレッジ開室会とは異なります。同室開催の学部本館3階中会議室へは5分程度の移動となります。

*リフレッシュ情報交換会主催：昭和女子大学現代ビジネス研究所研究員 鈴木、大本
お問合せ：大本 <b_ohmoto@swu.ac.jp>

図1『リフレッシュ情報交換会』チラシ

¹ 昭和女子大学 現代ビジネス研究所 研究員

² キャリアカレッジは、昭和女子大学ダイバーシティ推進機構が運営する、働く女性のためのビジネススクールである。 <https://career-college.swu.ac.jp> 2019/3/1

50代：マネジメントステップアップコース

開催日時：2018年2月17日（土）10時30分～11時45分（75分）

キャリアカレッジ同窓会の開始前時間を活用。

進め方：情報交換会の趣旨説明。

ファシリテーター自己紹介と参加者自己紹介。

現在の職場の現状と課題を話し、参加者間でアドバイスをしあう。

ファシリテーターは必要に応じ、参考になる考え方、事例などを提供する。

主に提起された課題：上司との人間関係。

後輩のモチベーションアップ。

男性社会の中での仕事の進め方など。

(3) 参加者の感想

- 楽しみながら仕事をしている異業種の方々と話ができ、リフレッシュできた。
- 自分の中で改善すべき課題が確認できた。また解決のヒントがつかめた。
- 先輩の話を聞くことが刺激となった。
- 同窓会で不参加のメンバーに話したところ内容がわからず参加しなかったが、内容を聞いて参加したかったとの声が多かった。
- 次回の開催を期待する。時間はもう少し長くした方が、より気づきが増える。
- ファシリテーターの方々の経験談、物事の考え方を聞きたい。

(4) 今後について

キャリアカレッジ同窓会の前に初めて実施したこともあり、実施内容が修了生に伝わりにくかったのか、参加者は3名と少なかったが、参加者には好評だった。実施してみて改めて、異業種で働くさまざまな年代の女性が情報交換しアドバイスしあうことは、自らの課題の確認と今後の仕事の進め方を掴むうえで有効であるということが把握できた。

また、担当研究員にとっても、男女雇用機会均等法施行を経てワーキングウーマンの先駆け世代として培ってきた知恵や経験、さらには現代ビジネスの研究に係わる立場から様々な示唆やアドバイス、問題解決事例などを伝える機会となると考える。

今後の展開として、2019年度はより内容の充実を図るために『リフレッシュ情報交換会』を2回コースで実施予定である。1回目は各自の課題の整理・確認と職場での実施計画をまとめ、2回目は実施結果の情報交換と今後の仕事の進め方の確認を行うプログラムとし、職場での行動変容に繋げていく。実施日程等についてはキャリアカレッジの日程を含め、ご協力いただいたダイバーシティ推進機構と調整させていただき、それぞれ2月と4月の実施を予定している。

以上